

# レベル5大雨特別警報 が 発表されたときにとるべき行動

すでに安全な避難ができず、  
命が危険な状況です  
**むやみに移動せず**  
今いる場所よりも**安全な場所へ**移動して  
身の安全を確保しましょう



## 浸水した場所での車移動は危険！

立ち往生し水没するおそれがあります。  
**むやみに移動せず**に**安全な場所**で状況が落ち着くまで待機しましょう。



## 河川・用水路・冠水した箇所へ 絶対に近づかない！

特に**地下施設**や**アンダーパス**、**低地**は短時間で  
浸水する危険があります。

⚠ 浸水深**30cm以上**となる低地は要注意



## 市町村が発令する**警戒レベル4 避難指示**までに 必ず避難しましょう！



## レベル5大雨特別警報が発表される前段階から 最新の気象・避難情報を確認！

テレビ、ラジオ、インターネット、SNS、防災行政無線等で  
最新の情報を確認してください！



## 浸水リスクを確認しましょう！

ご自身のいる場所が、**河川の氾濫**や**内水氾濫**による浸水リスクがないか、  
自治体が公表している**ハザードマップ**や**防災情報**を確認しましょう。

# レベル5大雨特別警報

## が発表されたときの車運転の注意点

浸水が懸念されるときは  
車での移動を控えてください！  
冠水した道路への進入は  
命に関わる危険があります  
安全を最優先に行動しましょう！

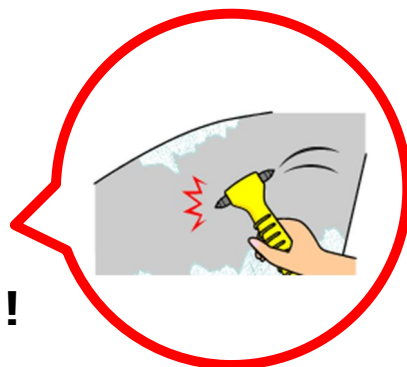


車はわずか**30cm程度**の浸水でも**走行不能**になる場合があります



エンジン停止や水圧で  
窓やドアが**開かなくなります**

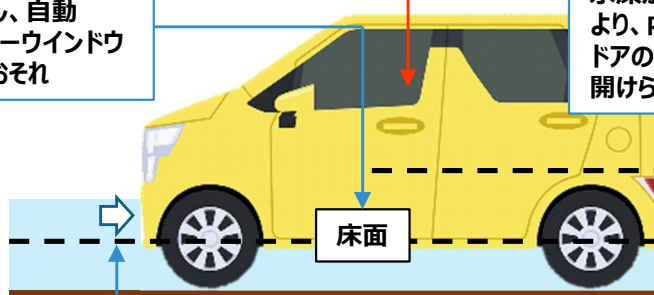
万が一、ドアが開かなくなった場合の備えとして、  
脱出用ハンマーをすぐに使える位置に！



水深が床面を超えると、  
電気装置が損傷し、自動  
スライドドアやパワーウィンドウ  
が動作しなくなるおそれ

脱出用ハンマーで割れる  
(合わせガラスは割れない)

水深がドアの下端にかかると、車外の水圧により、  
内側からドアを開けることが困難となり、  
ドアの高さの半分を超えると、内側からほぼ  
開けられなくなるおそれ



吸気口から浸水するとエンジンが  
停止し、再始動しなくなるおそれ  
(速度が大きいと浸水しやすくなる)

水流がある場合、  
車両が流されるおそれ

マフラーから浸水するとエンジン  
が停止し、再始動しなくなる  
おそれ

タイヤが完全に水没すると、  
車体が浮いて移動が困難になるおそれ

徒歩または**早めの避難**を心がけ、

やむを得ず車を使う場合は**冠水した道路を避けてください**